



<高知おおとよ製材株式会社研修レポート>

設計課 箱田雅一

平成29年2月15日高知県のおおとよ製材株式会社の工場見学を行いました。今まで建築業界の経験は20年位ですが、製材所は初めてでしたので、とても良い経験になりました。工場長の岡田様はとても人柄がよく、疑問点等今まであやふやだった材木KD材の疑問点が解消されました。改めて檜の良さや最新設備の凄さを体感できました。下記に箇条書きですが、感想を記します。

・工場の立地条件

まず、高速インターの出入り口に工場があり運搬に非常に便利性を考えているところ、また町と協力して、町の労働力の確保にも力を入れている点に非常に考えられていると思いました。

・エコ対策

材木を製材した時のチップやカス等を集めサイロにて燃やし電気代金に充当している点等無駄のないリサイクル工場だと感じました。

・検品について

通常であれば販売されるであろう商品も厳しくチェックしており、NG分としてチップ材として販売している所はかなり精度が高いと感じました。

・KD材について

今までカタログ上の知識しかありませんでしたが、工場長の話と工場見学にて乾燥室のレベルの高さを目にし、改めて自信をもってお客様に説明できると感じました。上棟時の雨対策の件や、背割れの件等非常に勉強になりました。

・工場のオートメーション化

工場のオートメーション化により欠陥品が出るのを防ぐ作業を間近に目にし、最新設備の素晴らしさに感銘を受けました。

以上、簡単な内容になりますが、私の感想レポートとなります。最後に出荷前の当社用の檜材を目にした時は感動しました。工場長岡田様本当にありがとうございました。